

ブログ手順・チェックシート ver.1.0

項目	順番	ポイント	補足	✓
事前準備	1	ターゲットの明確化（ペルソナの設定）	架空の理想のお客さんを定める	
	2	ブログのテーマを決める	【何を提供するブログ】なのかテーマを決める	
	3	カテゴリーを決める	上位表示させたいカテゴリーを決める（4～10にする）	
キーワード	4	検索されたいキーワードを洗い出す	例）縮毛矯正美容院 例）爪が痛む理由 例）肌質改善 など	
	5	検索されたい複合キーワードを探す	Keyword Toolを活用・Yahoo知恵袋、教えてGoo活用	
	6	カテゴリー別にキーワードを並び替える	一目で分かりやすくする	
	7	キーワードの月間検索数を調べる	キーワードプランナーを活用して月間検索数を調べる（目安は100～2000）	
	8	SEOの難易度を調べる	SEO難易度ツールを活用して難易度を調べる（目安1～40が狙い目）	
タイトル	9	キーワードを含んだ記事タイトルを考える	見る人の目を引くタイトル・全角30文字以内（25文字以下を推奨）	
	10	キーワードはなるべく冒頭に近くする	不自然にならない程度に	
	11	具体的な数字や不思議感を入れる	一目で見て何について書いてあるのか想像がつくようにする	
	12	書く記事の順番を決める	月間検索数が多いキーワードから順に書いていく	
本文	13	検索キーワード、タイトルに合った内容にする	タイトル、キーワードにあった内容ではないと評価されない	
	14	始めに結論から述べる	結論から述べることで興味、関心を持って貰える	
	15	小見出しを入れる	階層構造にする	
	16	1記事1意にする	1つの記事で1つのことを丁寧に伝える	
	17	できる限り本文にキーワードをいれる	不自然ではない程度に散りばめていく	
	18	句読点（。）を多めにして句読点（。）で改行する	一文一文を短くする	
	19	漢字の割合は減らし、漢字は重ねない	読みずらさをなくすし、スラスラ読めるように工夫する	
	20	専門用語は極力使わない	小学生でも理解できる文章を書く	
	21	読み手に「気づき」「学び」のある内容にする	先生、専門家として役立つ情報配信をする	
	22	です。ます。を使って言い切る	先生、専門家として認知してもらうためにはっきりと言い切る	
	23	記事の内容にあった画像を使う	読んでくれる人の記憶に残りやすい	
	24	記事最後に、求める行動へ誘導する動線を作る	基本は、ホームページやご予約、お問い合わせに繋げる	
	25	継続して書き続ける	周期を決めて書くといい 例）毎週、月・水・金 例）土日休み週5	